

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2020-16637  
(P2020-16637A)

(43) 公開日 令和2年1月30日(2020.1.30)

(51) Int.Cl.	F I	テーマコード (参考)
<b>G01P 3/487 (2006.01)</b>	G01P 3/487	B 3G005
<b>F02B 39/00 (2006.01)</b>	F02B 39/00	R
<b>F02B 39/16 (2006.01)</b>	F02B 39/16	H

審査請求 未請求 請求項の数 7 O L (全 12 頁)

(21) 出願番号 特願2019-85535 (P2019-85535)  
 (22) 出願日 平成31年4月26日 (2019. 4. 26)  
 (31) 優先権主張番号 特願2018-133598 (P2018-133598)  
 (32) 優先日 平成30年7月13日 (2018. 7. 13)  
 (33) 優先権主張国・地域又は機関  
 日本国 (JP)

(71) 出願人 000005083  
 日立金属株式会社  
 東京都港区港南一丁目2番70号  
 (74) 代理人 110002583  
 特許業務法人平田国際特許事務所  
 (72) 発明者 杉山 雄太  
 東京都港区港南一丁目2番70号 日立金属株式会社内  
 (72) 発明者 鬼本 隆  
 東京都港区港南一丁目2番70号 日立金属株式会社内  
 (72) 発明者 河野 圭  
 東京都港区港南一丁目2番70号 日立金属株式会社内  
 Fターム(参考) 3G005 EA04 EA16 FA48 FA52 FA57  
 GB73 GB78 GC07 JA40 KA07

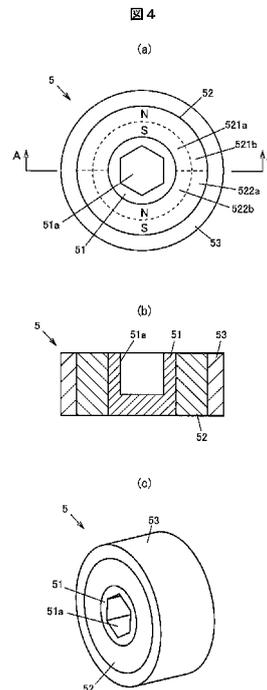
(54) 【発明の名称】 ターボ用回転センサの製造方法

(57) 【要約】

【課題】 着磁ナットの磁力低下を抑制可能なターボ用回転センサの製造方法を提供する。

【解決手段】 ターボシャフト21の先端部に螺合されコンプレッサホイール17をターボシャフト21に固定すると共に、周方向に異なる磁極が着磁された着磁ナット2と、着磁ナット2が回転することによる磁束密度の変化を測定可能な磁気検出素子31を有するセンサ部3と、を備えたターボ用回転センサ1の製造方法であって、未着磁のナットをターボシャフト21に螺合させる際、または螺合させた後に、着磁用の磁石52を用いてナットに着磁を行い、着磁ナット2を形成する。

【選択図】 図4



(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2021-150547  
(P2021-150547A)

(43) 公開日 令和3年9月27日(2021.9.27)

(51) Int.Cl.	F I	テーマコード (参考)
<b>H01F 41/02 (2006.01)</b>	H01F 41/02 G	4K018
<b>H01F 1/057 (2006.01)</b>	H01F 1/057 I7O	5E040
<b>B22F 3/00 (2021.01)</b>	B22F 3/00 F	5E062
<b>B22F 3/24 (2006.01)</b>	B22F 3/24 K	
<b>C22C 28/00 (2006.01)</b>	C22C 28/00 A	

審査請求 未請求 請求項の数 6 O L (全 10 頁)

(21) 出願番号 特願2020-50468 (P2020-50468)  
(22) 出願日 令和2年3月23日 (2020.3.23)

(71) 出願人 000005083  
日立金属株式会社  
東京都港区港南一丁目2番70号  
(72) 発明者 古澤 大介  
東京都港区港南一丁目2番70号 日立金属株式会社内  
Fターム(参考) 4K018 AA27 BA18 DA11 FA11 KA45  
5E040 AA04 AA19 BD01 CA01 HB15  
NN01  
5E062 CD04 CG02

(54) 【発明の名称】 R-T-B系焼結磁石の製造方法

(57) 【要約】

【課題】 RHの含有量を低減しつつ、高い $B_r$ と高い $H_c$ を有するR-T-B系焼結磁石の製造方法を提供する。

【解決手段】 R-T-B系焼結磁石(RはNd、PrおよびCeからなる群から選択される少なくとも一種、Tは遷移金属元素のうち少なくとも一種でありFeを必ず含む、Bの一部をCで置換することができる)の製造方法であって、R-T-B系合金を準備する工程と、前記R-T-B系合金の微粉末を得る工程と、前記微粉末の焼結体素材を得る工程と、 $R_1$ ( $R_1$ は希土類元素のうち少なくとも一種)を含む拡散源を準備する工程と、前記拡散源に含まれる $R_1$ を前記焼結体素材の表面から内部に拡散する拡散工程を含み、前記焼結体素材の密度を $d_1$ 、前記R-T-B系焼結磁石の密度を $d_2$ としたときに、 $d_2$ が $7.3\text{ g/cm}^3$ 以上、 $7.8\text{ g/cm}^3$ 以下であり、 $d_1/d_2$ が $0.975$ 以上、 $0.995$ 以下である、R-T-B系焼結磁石の製造方法。

【選択図】なし



(12)发明专利申请

(10)申请公布号 CN 111679468 A

(43)申请公布日 2020.09.18

(21)申请号 202010616861.8

(22)申请日 2020.06.30

(71)申请人 武汉华星光电技术有限公司

地址 430079 湖北省武汉市东湖开发区高新大道666号生物城C5栋

(72)发明人 杨艳娟 王腾

(74)专利代理机构 深圳紫藤知识产权代理有限公司 44570

代理人 高杨丽

(51) Int. Cl.

G02F 1/133(2006.01)

G02F 1/1333(2006.01)

G02F 1/13(2006.01)

G06K 9/20(2006.01)

G06K 9/00(2006.01)

权利要求书1页 说明书7页 附图4页

(54)发明名称

一种液晶显示模组及显示装置

(57)摘要

本申请公开了一种液晶显示模组及显示装置,该液晶显示模组包括液晶显示面板和柔性电路板,该液晶显示面板在下边框区域内形成点灯测试端子,在点灯测试端子上绑定指纹识别信号灯,在信号转换区内,点灯测试端子形成有指纹识别信号灯的指纹驱动端子。在液晶显示模组测试完成后,本申请通过在点灯测试端子上设置指纹识别信号灯和指纹驱动端子,可以合理利用下边框面积,在不增加液晶显示模组下边框及不损失面板透过率的情况下,将信号灯合理放置。

